

2007 年度

科目名 フランス語Ⅱ	対象学科・学年 文学部全学科 2 回生 教育教福 2 回生 人間人社 2 回生	担当者 池田 清
授業テーマ フランス語中級読本		
授業の概要と目標 簡単な物語を読みながら、フランス語の初級文法を学習し直し、また日常のコミュニケーションに必要な新しい表現を学習します。授業では、仏文の物語について簡単な文法的説明をし、その後で皆さんに読んで訳してもらいます。そして復習のために練習問題をします。フランス語の発音と読みに慣れ親しんで、いっそうフランス語に親しながら、日常表現を身に付けること、これが授業の目標です。		
評価方法 出席、小テスト、本試験から総合的に評価します。		
テキスト 続・小さなコント —— 読解からコミュニケーションへ ——	著者 リリアンヌ・ラタンジオ 村松定史	出版社 駿河台出版社
参考書	著者	出版社
授業スケジュール・内容 0 Introduction 1 La revanche de Médor 2 La revanche de Médor (suite) 3 La pluie et le beau temps 4 La pluie et le beau temps (suite) 5 Le charlatan 6 Le charlatan (suite) 7 Le partage du fromage 8 Le partage du fromage (suite) 9 Les trocs de Jean 10 Les trocs de Jean (suite) 11 Les deux vagabonds 12 Les deux vagabonds (suite) 13 Une plaisanterie de Rabelais 14 Une plaisanterie de Rabelais (suite) (以上、テキストの目次より) ◎ テキストは各課、小コント(2p)、モデル(1p)、練習問題(1p)からできています。小コントには、詳しい文法的なコメントが多く付いています。授業では、コメントを参考にしながら、皆さんに小コントを読んで訳してもらいます。私はそのコメントや皆さんの訳や発音を、できるだけ手短に、モデルを参考にしながら補足説明します。その後で、皆さんに練習問題をやってもらいます。皆さんが発音し、訳し、考えて練習問題を解くこと、これが 90 分の授業の大半を占めます。授業は、皆さんが中心です。積極的に授業に参加し、授業に集中して下さい。 また、フランス語あるいはフランスにいっそう大きな関心をもってもらうために、前後期で一回ずつ映画を観る予定です。なかなかフランス映画を観る機会はないと思います。気楽に、でも、やる気をもって積極的に授業に参加して下さい。		